

問1 青森県にある三内丸山遺跡の特徴を説明した新聞記事において、この遺跡が「縄文時代の生活観を大きく変えた」とされる理由として、当時の人々の暮らしの様子を正しく説明しているものはどれか。（2025年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大型掘立柱建物跡や多数の竪穴住居が見つかり、長期間にわたる大規模な定住生活が行われていた。 | 2. 本格的な稲作が始まり、食料を蓄えるための高床倉庫や、周囲を堀で囲んだ環濠集落が形成された。 | 3. 青銅器や鉄器などの金属器が普及し、身分の差が生まれるとともに大規模なクニ同士の争いが起きた。 | 4. 打製石器を用いてナウマン象やヘラジカなどの大型動物を追いながら、移動生活を繰り返していた。 |
|--|--|---|--|

問2 北海道やその周辺地域において、樹皮を加工した繊維で織られた「アットウシ」と呼ばれる伝統的な衣服や、独自のアイヌ語といった文化を継承してきた、法律によって日本の先住民族と明記されている人々を何と呼びますか。（2026年 埼玉公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|---------|--------|---------|
| 1. アイヌ民族 | 2. 琉球民族 | 3. 渡来人 | 4. 大和民族 |
|----------|---------|--------|---------|

問3 紀元前2000年ごろ、世界でインダス文明が栄えていた時期の日本列島における生活の様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 愛知公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 表面に縄の模様がついた厚手の土器を用いて煮炊きを行い、地面を掘り下げて床を作った住居に住んでいた | 2. 薄手で硬い赤褐色の土器を用いて食料を保存し、大規模な水田での稲作を中心とした生活を送っていた | 3. 金属器が伝来して武器や祭祀の道具として使われ、有力な王を葬るための巨大な前方後円墳が築かれた | 4. 土器はまだ作られておらず、ナウマンゾウなどの大型の獲物を追いながら移動して生活していた |
|---|---|---|--|

問4 約1万年以上続いた縄文時代の生活スタイルと、そこで使われた道具の関係について、正しい説明はどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 磨製石器や弓矢、土器などが使われ、自然環境に合わせた定住生活が行われた | 2. 青銅器や鉄器が普及したことで、大規模な戦争や移動生活が繰り返された | 3. 大型の石造建築が造られ、それらを装飾するために精巧な土器が発達した | 4. 文字が発明されたことで、法律や契約に基づいた高度な都市生活が営まれた |
|--|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|

問5 約1万年前に氷期が終わり、日本列島の周辺環境が変化した際の様子について説明した文として、適切なものを選択してください。（2019年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|--|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 気候が温暖になり、海面が上昇したことで日本列島は現在の姿に近づいた | 2. 気候が寒冷になり、海面が下降したことで日本列島はユーラシア大陸と陸続きになった | 3. 大規模な地殻変動が起こり、日本列島は大陸から切り離されて島国となった | 4. 気候が温暖になり、海面が下降したことで沿岸部に広大な平野が形成された |
|--------------------------------------|--|---------------------------------------|---------------------------------------|

問6 縄文時代の遺跡から出土する、表面に縄目の文様が施されたり、大きな眼鏡のような目を持つ「遮光器土偶」などの土製品について、その当時の使われ方として最も適切な説明を選びなさい。（2026年 千葉公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 食物の豊穡や安産、病気の回復などを願うための、呪術的な道具として使われた。 | 2. 亡くなった豪族の墓である古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めるために使われた。 | 3. 大陸から伝わった仏教の教えに基づき、寺院の内部を飾るための仏像として使われた。 | 4. 稲作が普及した社会において、収穫した米を保存するための頑丈な容器として使われた。 |
|--|--|--|---|

問7 縄文時代に見られる「土偶」と、後の古墳時代に見られる「埴輪」を比較した説明として、正しいものはどれですか。（2019年 山形公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 土偶は、豊かな収穫や安産などのまじないのために縄文時代に作られたが、埴輪は古墳の主の供養や魔除けとして古墳時代に作られた。 | 2. 土偶は、弥生時代に稲作が伝わった際に祭祀用として広まったが、埴輪は縄文時代に集落の守り神として置かれた。 | 3. 土偶は、古墳の内部に副葬品として納められたが、埴輪は住居跡から発見されることが多く、日常的な食器として使われた。 | 4. 土偶は、大陸から伝わった金属器の影響を受けて作られたが、埴輪は日本独自の土器文化から発展した石製品である。 |
|--|---|---|--|

問8 縄文時代の人々の生活や文化について、食料の確保方法とその際に用いられた道具の組み合わせとして最も適切なものを次の中から選んでください。（2019年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 狩りや採集で得た食料を煮炊きしたり保存したりするために、縄目などの文様がついた土器が用いられた。 | 2. 本格的な稲作が始まり、収穫した米を保存するための高床倉庫や、祭祀のための銅鐸が用いられた。 | 3. 大陸から伝わった青銅器や鉄器を使い、大規模な開墾を行うことで、余剰生産物を蓄えるようになった。 | 4. 牛馬を利用した耕作や二毛作が広まり、収穫した作物を都市の市場で売買する生活が一般的となった。 |
|---|--|--|---|